



歌川国貞(三代豊国)『東駅(とうかいどう)いろは日記』当館所蔵

錦絵のものけたちを紹介

特別展

「ものけ図鑑」開催

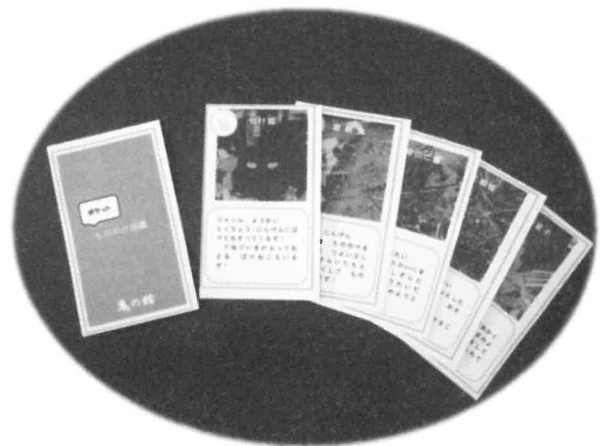
## ものけ、それは鬼？妖怪？亡霊？

広辞苑で調べてみると、ものけとは、「物の怪」或いは「物の気」と書き、「死霊・生霊などが祟ること、また、その死霊・生霊・邪気」と表されています。

人は遠い平安の時代から、いやもっと太古の昔から、人知の及ばないものを恐れ、また崇めてきたようです。しかし、なぜか怖いもの見たさで覗きたくなくなってしまう、それも事実なのです。

鬼の館の特別展「ものけ図鑑」、企画展示室の中には、酒吞童子や、化け猫、土蜘蛛、平家の亡霊などが紹介されています。

鬼の館では、これからも、鬼はもちろんですが、人の心を惹きつける、怖いけれども覗いてみたくなるような展示を企画していきたいと考えています。



## ポケットものけ図鑑

ものけ毎に展示内容をカードにした、その名も「ポケットものけ図鑑」！特別展開催期間中、ご来館いただいた小学生以下の子どもたちに、箱の中から一枚を引いていただいています。

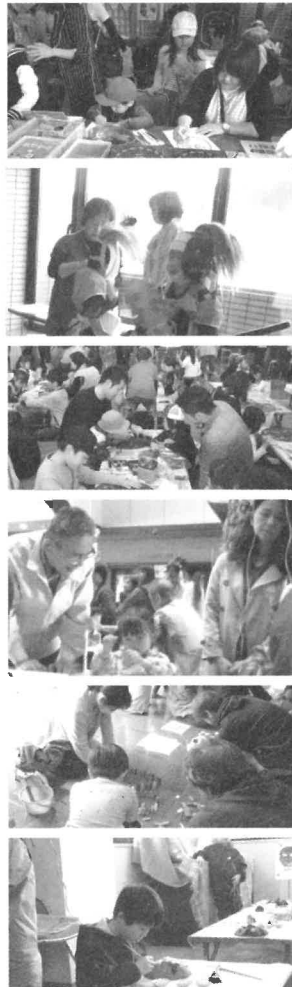
# —— 鬼の館平成 30 年度上半期をふりかえって ——

## こどもの日わくわくイベント

5月5日に恒例の「こどもの日わくわくイベント」を行いました。当日の朝は、時々強い風が吹いたり、雨がぱらついたり、良い天候ではありませんでしたが、およそ800人ほどの入館者で、鬼の館は賑わいました。

館内に特設されたコーナーは6つです。「わくわくおもしろコーナー」では、こいのぼり作りやぬり絵などが楽しめます。鬼剣舞の衣装を着る「鬼に変身コーナー」。自分オリジナルの妖怪や鬼を描いて作る「ようかい風船」。北上市少年少女発明クラブの会員の皆さんが指導する「工作コーナー」。今年は「二連風車」「ヒモコンヒコーキ」の工作でした。どれも大人気で、用意した材料は全て時間内になくなってしまふほどでした。他に「ドミノたおしコーナー」と鬼剣舞の「お面に色付けコーナー」もありました。

北上翔南高校の JRC クラブ（ボランティア）の手助けもあり、明るく楽しくイベントは繰り広げられました。時間いっぱい、ちびっこの声、家族の皆さんの歓声で、鬼の館は賑やかな一日でした。



北上翔南高校 JRC クラブのみなさん

## 大乘神楽大会

6月10日に「大乘神楽大会～荘厳華麗 法会『大乘会（だいじょうえ）』に迫る～」を開催しました。特別な機会にのみ行われる大乘会で使用する“大乘飾り”を施した舞台上、北上市内の5つの保存会が10演目を披露しました。普段は見ることのできない演目「天王（てんのう）」「橋引（はしびき）」や、大乘神楽における最高の祈禱舞である「榊舞（さかきまい）」は特にも注目度が高く、シャッターを切る音が絶え間無く聞こえました。

今回は5年に及ぶ「北上・花巻地方の大乘神楽調査」の終了を記念し、例年とは違う大会となりました。調査が行われ、ますますの活躍が期待される大乘神楽に今後ともご注目ください。



大乘会でのみ演ずる「天王」

## 夏季わんぱく講座「鬼剣舞体験」

今夏も13人の鬼剣舞大好き鬼ッズが、「三番庭の狂い」に挑戦しました。4才から5年生まで、年齢の幅はありましたが、鬼剣舞大好きな気持ちに変わりはありません。7月14日の開講式を皮切りに、8月14日の発表をめざし、どの子も頑張って練習しました。

今年度は、初めての試みとして講座終了後に「ちょっぴり見学・体験会」も実施しました。講座は無理だけど、ちょっぴりやってみたい、踊ってみたいという子どものニーズに応えたいと思い企画したものです。気軽に参加できる体験会として続けていきたいと考えています。



手をまっすぐのばすんだよ

ケンケンケン...



## ヤクルトさん、今年もありがとう!!

みちのく芸能まつり間近の8月2日、市役所の市長応接室にて株式会社岩手ヤクルト工場（有川敏治代表取締役社長）様から寄附金10万円の贈呈がありました。同社から市への寄附は11年連続で、鬼の館では3年連続で活用させていただくことになりました。今年も子ども用の鬼剣舞衣装2着を新調することになっています。



昨年度の寄附金で新調した衣装を身に付けて贈呈式に出席した岩崎鬼剣舞スポーツ少年団の小田嶋和樹さんと菊池結衣さん

（ともにいわさき小4年）は、「ありがとうございます。」と元気に感謝のことばを述べました。

衣装は、毎月第3日曜日の鬼ツズの日の着衣体験や、夏と冬の鬼っこわんぱく講座の発表会などで大活躍しています。

## 夏休みワークショップ

今年の夏のワークショップは、7月下旬から8月中旬にかけて3日間開催し、1日ごとに別々のテーマで実施しました。そのうち、8月に開催した「鬼剣舞和紙面づくり」では、鬼剣舞のお面を、和紙を材料にして作りました。これは金ケ崎町にある「さわはん工房」さんから教えていただいた手法で、お面と同じ凹凸を持った型に、和紙を押し当てて作ります。和紙で形から作るコースと、色塗りのみのコースを用意しました。形から作るコースでは、繊細な作業が続きましたが、最後には皆さん完成させることが出来ました。“踊り手が身に着けるもの”の観点からも鬼剣舞を感じていただけたのではないのでしょうか。



自分だけの和紙面づくり、みなさんとても真剣な様子でした。

## ナイトミュージアム

9月1日に「<sup>おうま</sup>逢魔が時<sup>とき</sup>ナイトミュージアム」を開催しました。はじめに学芸員による常設展示室解説会を行い、展示資料の紹介に加えて「逢魔が時」についても説明しました。続くお箏のコンサート（出演：佐々木きわ子おこと教室）では、「ゲゲゲの鬼太郎」のテーマなど、なじみのある7曲を演奏していただきました。最後の鬼剣舞公演（出演：北上翔南高校鬼剣舞部）の「膳舞」や「カニむくり」では次々と披露される技の数々にたくさんの拍手が鳴っていました。

刻々と変化していく空の様子を眺めながら、今年も逢魔が時の雰囲気をもくの方に楽しんでいただきました。



佐々木きわ子おこと教室のみなさん

## 鬼ツズの日!

平成29年度から、毎月第3日曜日には「鬼<sup>キ</sup>ツズの日」を開催しており、鬼剣舞の衣装を着ることが出来る体験や、鬼剣舞とカップの和紙面に色を塗る体験を用意しています。

さらに今年度からは、「おに手帳」と題して、展示室の鬼を観察し、気づいたことを記録できる冊子を、来館された小学生の方に差し上げています。

手帳を受け取った皆さんは、好きな鬼をスケッチしたり、記録した内容を一緒に来たお友達と比べてみたりと、それぞれの方法で、手帳を活用してくださっているようです。



鬼剣舞の踊り手に変身です!



## 学芸ルームから

### わたしのもののけ みんなのもののけ

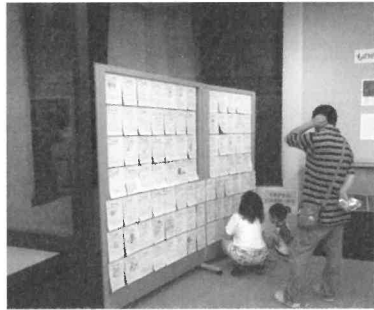
～特別展「もののけ図鑑～錦絵にみる鬼・妖怪・亡霊たち～」から～

主任学芸員 相原 彩子

現在開催中の特別展は、小さなお子様から大人の方まで、幅広い年齢層のお客様にお楽しみいただいております。

今回展示した資料は、全て当館所蔵の錦絵です。錦絵の鑑賞を通して、もののけに関するお話を知り、どのような姿形で描かれているか、ちょっと怖いけど見てみたいもののけたちを「じいつと」観察していただくという試みです。

展示中でもお客様の目を惹きつけているコーナーがあります。展示室中央に机とイスを配置し、「わたしのもののけ図鑑コーナー」を設置したのです。ここでは、お客様にオリジナルのもののけを考えていただきます。どんな姿形をしているかイメージし、出来上がったら絵を描き、名前と特徴を記入します。「会期中で100枚位集まれば嬉しいなあ」とぼんやり考えていましたが、予想を大きく上回り、全部で500枚以上集まりました。



内容を見てみると、個性豊かなもののけたちが描かれています。両親や兄弟など、家族から発想を得たもののけ（「おによめ」は度々登場します）、常設展示室の資料や企画展示室の錦絵をよく観察し描いたもののけなど、自分なりに考え、発見したことを特徴にしたもののけたちがたくさん描かれました。お客様の想像力や好奇心をかきたてるのが少しでもできたかなと思っています。



#### 特別展のお知らせ

##### 「凧に願いを」

日本各地の凧を展示し、絵柄や形の観察、凧の仕組みや凧をあげる目的などを学びます。会期中は凧作りを体験できます。天気良ければ屋外で凧をあげることも計画中です。「見る」「考える」「作る」を通して、凧の多様性に迫ります。ご家族、ご友人お誘いあわせの上、ぜひご来館ください！

・会期：10月27日（土）～1月27日（日）

また、子どもに限らず、大人のお客様にも積極的に描いていただきました。なかには、「大人も、もののけ図鑑を描いても良いともっと分かるようにしてほしい！」という要望までありました。怖い存在なはずのもののけですが、世代を問わず愛された存在だと実感しました。

展示室を通りかかると、そこでは、家族や友人たちが、イスに座ってわきあいあいと相談しながらもののけを描く様子を度々見ることができました。「かわいいもののけだね！」「ちょっと見せて！」など、お客様の声で企画展示室はとても賑やかでした。その一方で、シーン…と静まりかえった企画展示室を覗いてみると、一心不乱にもののけを描く親子の姿を見ることもありました。本展が、お客様のコミュニケーションの場としても活かすことができたのではないかと考えています。

特別展終了後、わたしのもののけ図鑑はファイル化し、まさに「図鑑」としてお客様に公開する予定です。ご来館の際は、ぜひお手にとってお楽しみください！本展にご協力いただき、ありがとうございました。



#### 市民開放展のお知らせ

当館では、市民の皆様が創作した作品を展示する「市民開放展」を開催予定です。開催に向けて、現在作品を展示してくださる方を募集しています。

この機会に鬼の館の企画展示室で作品を展示してみませんか？相談やお申込みは鬼の館までお問い合わせください。

・会期：2月16日（土）～3月24日（日）

# よろしくおねがいします！新入職員の紹介



## 主任学芸員 相原 彩子

生まれも育ちも北上市の川岸です。今年の3月までは文化財課の職員でしたが、4月の人事異動で学芸員として鬼の館で働くことになりました。趣味は博物館や美術館を巡ることです。



鬼についても、学芸員としても一年生の“ひよっこ”です。先輩方や地域の皆様が今日まで積み上げてきたものを壊さないように、精一杯勉強する所存です。また、お客様一人一人が「とても楽しかった！また来ようね」「あの鬼が不思議だった…。今度調べてみよう」と、お客様の好奇心をかきたて、お帰り際には満足な笑顔になれる愛された博物館を目指して頑張っていきたいと思います。今後ともご指導賜りますようお願いいたします。

## 専任研究員 佐藤 考朗

たかあき

4月から新しく、鬼の館の専任研究員となりました。主に、夏と冬に開催しているワークショップや、鬼ZZの日を担当しています。



当館は、鬼をテーマとした博物館ですが、ワークショップと鬼は、とても相性のいいもののように感じています。それは「鬼」は、たくさんの人達の想像する力によって生まれてきますが、その、想像をするという事が、何かを作ってみることや、身体を動かして他の人と何かをやってみる、ということと大きな関わりを持っていると思うからです。

展示室や、芸能公演と合わせて、鬼たちに、より親しんでいただけるようなワークショップを企画していければと思っています。



## 平成30年度下半期事業のお知らせ

### 特別展・企画展

10月27日(土)～1月27日(日) 凧に願いを  
2月16日(土)～3月24日(日) 市民開放展

### 鬼っこわんぱく講座

1月～2月 冬季鬼剣舞体験(全6回)

### 鬼ッスフレイミュージアム

12月～1月 冬休みワークショップ  
毎月第3日曜日 鬼ZZの日

### ワールドウィーク

10月25日(木)～10月31日(水)

### 福豆電節分会

平成31年2月3日(日)

### 鬼学講座

2月～3月 全3回

### 芸能公演 (13:30～14:30)

10月7日(日) 谷地鬼剣舞  
10月28日(日) 二子鬼剣舞  
11月4日(日) 滑田鬼剣舞  
12月2日(日) 岩崎鬼剣舞  
3月24日(日) 黒岩鬼剣舞



### 鬼ZZの日

鬼剣舞の衣装を着たり、張り子のお面を作ったり、鬼ZZの日限定クイズ片手に展示室を探検してみよう

**鬼剣舞着衣体験** 先着10人  
開催時間：午前9時30分～11時  
所要時間：約40分  
料金：無料  
**和紙面作り** 先着10人  
開始時刻：午後1時30分  
所要時間：約1時間  
料金：500円



※各開始時間15分前から受付で整理券を配布。鬼ZZの日以外に体験を希望する場合には別途ご相談ください。

## 事業報告

### ●企画展・特別展

特別展「もののけ図鑑～錦絵の鬼・妖怪・亡霊たち～」  
7月21日(土)～開催中

8月14日 岩崎鬼剣舞 観客 187人  
8月26日 相去鬼剣舞 観客 122人  
9月23日 御免町鬼剣舞 観客 169人

### ●逢魔が時ナイトミュージアム

9月1日(土) 観客 250人

### ●芸能公演

4月22日 北藤根鬼剣舞 観客 93人  
5月4日 鬼柳鬼剣舞め組  
黒沢尻北鬼剣舞 観客 156人  
5月13日 黒岩鬼剣舞修行生・スポーツ少年団  
飯豊鬼剣舞少年団 観客 95人  
5月27日 鬼柳鬼剣舞 観客 99人  
6月24日 黒岩鬼剣舞 観客 111人  
7月22日 口内鬼剣舞 観客 89人  
8月4日 岩崎鬼剣舞 他 観客 187人

※第57回北上みちのく芸能まつり会場として

### ●鬼ッズ・プレイミュージアム 4月1日～9月20日

和紙面づくり (イベント等での面作りを含む総数) 参加者 152人  
鬼剣舞衣装着衣体験 参加者 80人  
<夏休みワークショップ>  
7月29日 ヒエヒエまよけうちわ 参加者 5人  
8月5日 鬼剣舞和紙面づくり 参加者 10人  
8月11日 ギザギザオニのあしアート 参加者 15人

### ●鬼っこわんぱく講座

5月5日 こどもの日わくわくイベント 参加者 778人  
夏季鬼剣舞体験 参加者 13人  
7月14日・22日・28日・29日・8月12日・14日  
鬼剣舞ちょっぴり見学・体験会 参加者 17人  
7月28日・29日

## 利用案内

**開館時間** 午前9時から午後5時  
(入館は午後4時30分まで)



**休館日**

- ・12月～3月の月曜日
- ・12月～3月の国民の祝日の翌日 (土・日・月曜日の場合は火曜日)
- ・館内整理日 (11月28日～11月30日)
- ・年末年始 (12月28日～1月4日)

**交通利用**

- ・JR北上駅より車で約20分
- ・東北自動車道「北上江釣子 I.C.」秋田自動車道「北上西 I.C.」よりともに車で約15分



### 学芸ルームのかたすみで・・・

鬼の館では子供たちに鬼への理解を深めてもらうため、4月から「おに手帳」の配布を始めました。その日の子供の発見を手帳に書いて受付に見せに来てください。数回来館すると何かプレゼントが…。「おに手帳」は受付で配布しているので、来館したときに声をかけてください。(小)

### 入館料

区分	個人	団体 (20名以上)	共通観覧券
一般	500円	400円	700円
高校生	240円	180円	300円
小中学生	170円	120円	200円

\*未就学児は無料です。

\*共通観覧券は鬼の館の他、北上市立博物館、北上市立利根山光人記念美術館でご利用いただけます。

各施設1回ずつ観覧でき、有効期限は発効日より1年間です。

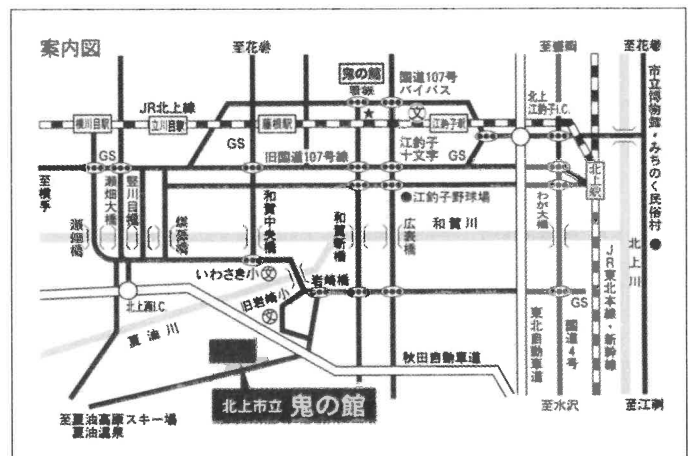
\*北上市定住自立圏(北上市、奥州市、金ケ崎町、西和賀町)に居住する小中学生は無料となります。

\*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害保健福祉手帳をお持ちの方は無料となります。

手帳をお持ちの方1名につき、付添の方1名も無料となります。

\*北上市消防団員は無料となります。団員1名につき、同行者5名まで無料となります。

受付の際に消防団員カードをご提示ください。



## 北上市立鬼の館だより

第49号 2018(H30).10.1

編集・発行 北上市立鬼の館

〒024-0321 北上市和賀町岩崎16地割131番地

TEL 0197(73)8488 FAX 0197(73)8508